

事業選定の考え方

- ① 委員会として25事業の中から7事業程度を選定する。
- ② 偏った分野に集中しない。
- ③ 多くの職員の意識改革を促すために、1課2事業までの選定としたい。
- ④ 過去に仕分けを実施した類似事業を考慮する。

事務局による事業選定(案)

- ①各委員の意見を最大限に反映させる。
⇒選定された16事業から選考する。
- ②1事業に2人選定した事業を優先する。
⇒5事業は優先
- ③残りの2事業を分野等を考慮して選定する。



7事業確定